

「3年校外学習」

3月3日、3年生は校外学習として、東京ディズニーシーに出かけた。東京ディズニーランドを含めて、3年生の校外学習として実施する中学校は多い。ただ、コロナ禍のために、ここ3年間は学校として行くのは難しかった。そして今年、コロナ禍への対応が変化してきたこともあり、多くの学校が候補地にしていた。しかし、人数制限をしているためか、学校単位での入場は抽選になった。幸い、本校はその抽選に当たり、東京ディズニーシーで校外学習をすることができた。

ところで、今回のチケットは紙に印刷されたQRコードで、入場口で照合する。一般の場合はスマホにそれを入れて入場する。ディズニーリゾートでのスマホの重要性はどんどん増している。以前は、友達や家族の連絡手段や思い出や素敵な景色を写真撮影する目的だったスマホ。しかし、今では地図さえもスマホを利用する。紙の地図は置いておらず、スマホにディズニーリゾートの公式アプリを入れて見る。施設の待ち時間の確認、ショーのエントリー受付、レストランの受付、ショッピングなど様々なことに利用されている。スマホがなければ楽しめないと言い過ぎかもしれないが、それぐらい必要な物になっている。

それはさておき、3年生はこの一日を満喫していた。行動はクラスの壁を越えた二人以上の班行動。生徒はいろいろなアトラクションやショーを見ているため、ほとんど会うことがない。しかも、私服だから、よほど近くに来ないと本校の生徒だかわからない。本部のスマホに連絡がなかったのは、みんな楽しんでいた証拠か。

人気のアトラクションには2時間以上の待ち時間で、長蛇の列ができていた。普段10分待つのも長いと思っているのに、ここでは多少長くても待たせてしまう。さすが「夢と魔法の国」。ウサギの耳をつけたり、ミッキーの形をしたレンズが両目についているサングラスをつけたり、着ぐるみのような帽子をかぶったり、絶対に普段はつけそうもないものをつけたりする。そういう時間もたまには必要なのだろう。夢の世界は舞浜まで。夢から覚めて、電車に乗ったときは、もう現実に戻る。

3月6日 校長 鈴木 幸雄

◆問題 1から6までの数字の書かれたカードが1枚ずつあります。Aさん、Bさん、Cさんの3人でカードを2枚ずつ分けます。それぞれの人のもらったカードの数字の和が三人とも一致するとき、全部で何通りの分け方がありますか。